

株 主 各 位

アルプスアルパイン株式会社

第 88 回定時株主総会の質疑応答要旨について

2021（令和 3）年 6 月 25 日（金）、第 88 回定時株主総会を開催し、1 名の株主様から 2 件のご質問を頂き、当社栗山社長が回答致しましたので、その要旨をお知らせ致します。

記

（質問要旨） アルプスアルパインのグローバル競争環境の中での技術優位性について

（回答要旨） アルプス電気とアルパイン両社の経営統合により、技術の幅は広がっております。客観的なデータとして特許取得状況をみましても、同業他社とは互角な状況です。以前と大きく変わってきたのは、40 年前は、家電向電子部品が売上の大半でしたが、現在は、車載向売上が 2/3 を占めるようになりました。結果、当社の業界セグメントが、電子部品、あるいは車載部品なのか色々な意見がありますが、当社と致しましては、経営統合のシナジーを活かし、T 型企業としてビジネスに繋げていくことが現在の課題です。

（質問要旨） 中期計画目標 売上 1 兆円、営業利益率 10%達成に向けてのリスクファクターとその自信について

（回答要旨） 当社のビジネス状況について、車載市場は既存製品がコモディティ化していき、今後は CASE 領域の新製品が市場に出てくると考えておりますが、今がその移行期です。更にコロナウイルス感染拡大の影響もあり、U 字型売上のボトムとなっておりますが、今後は、新製品を受注し、業績の回復を目指しております。2017 年度の 8,500 億円程度の売上が直近の最高ですが、現在はその為の仕込みに取り組んでおり、計画通りビジネスを受注していけば 2017 年の業績を超えていけると考えております。

以上